



Human Rights Now

ヒューマンライツ・ナウ

info@hrn.or.jp

〒110-0005 東京都台東区上野 5-3-4

クリエイティブ One 秋葉原ビル7階

2018年4月10日

ヒューマンライツ・ナウはガザ・イスラエル境界間でのパレスチナ市民殺害に抗議する

東京に本拠を置く国際人権NGOヒューマンライツ・ナウは、イスラエル軍によるガザの民間人殺害に対し、深刻な懸念を表明する。イスラエル当局は国際人権法と国際人道法を遵守する義務があり、パレスチナの抗議参加者に対する過度な有形力行使をただちに止めるべきである。

I. ガザ・イスラエル境界間での衝突

3月30日のデモは1976年3月30日に発生した「土地の日 (Land Day)」を記念して行われた。イスラエル政府による大規模な土地収用へ反対した6名の名も無きパレスチナ市民がイスラエル兵士によって殺害されたという日である。¹

平和的なデモはその日の早くに開始し、ガザへ向かう数箇所では激化した。²イスラエル軍は、軍は境界安全フェンスへの破壊をしようとしたり、投石をしたり火をつけたタイヤを頃がしている者にのみ実弾を使用したと主張する。しかし、パレスチナ保健当局は、イスラエル軍の多くが砲撃を行い、加えて催涙ガスも使用したと述べている。

抗議が予定された日の直前に、イスラエル国防軍は「大量の兵力行使依頼があった」としてガザ境界に100名のスナイパーを配置したと発表した。3月30日の朝、イスラエル国防大臣リーバーマンはツイッター上で「境界に近づく者は誰でも命の危険にさらされる」とアラビア語で発言していた。³

さらに、4月6日イスラエル軍は境界フェンス付近においてパレスチナ人に実弾で発砲し、少なくとも7名が死亡し、1000名以上が負傷した。⁴4月7日には、「Press」と書

¹ Dan Williams, “Israelis on Gaza border unmoved by Palestinian protests”, 8 Apr 2018,

² UNSC Press Release, “Security Council Member Condemn Killing of Palestinian Civilians in Clashes at Israel-Gaza Border after Peaceful Protest Turned Violent”, 30 Mar 2018, SC/13273, <https://www.un.org/press/en/2018/sc13273.doc.htm>

³ Associated Press, “The Latest: Gazan killed in clashes near Israeli Border”, The Washington Post, 3 Apr 2018, https://www.washingtonpost.com/world/middle_east/the-latest-gazan-killed-in-clashes-near-israeli-border/2018/04/03/fa70da80-374a-11e8-af3c-2123715f78df_story.html?utm_term=.523abd71811e

⁴ Ingrid Formanek, Ian Lee, “Fresh Violence erupts along Gaza-Israel Border as Palestinians march again”, 7 Apr 2018, <https://edition.cnn.com/2018/04/06/middleeast/gaza-israel-border-protest-intl/index.html>

かれた防護ベストを着用していたパレスチナ人ジャーナリストが、デモの取材をしている最中に殺害された。これにより死者統計は 29 名にのぼった。⁵

2. 軍事力の過度な行使と独立した調査の必要性

イスラエル当局は、市民的及び政治的権利に関する国際規約 21 項と 22 項が保障する平和的集会・結社の自由を尊重する義務がある。表現の自由と集会の自由は基本的人権である。⁶

「法執行官による力と銃器の使用に関する国連基本原則には、抗議の警備の際に「非暴力化の手段」が優先されるべきと規定する。さらに上記原則は、避けがたい状況下での銃砲の合法的使用について詳細に定め、執行官は「抑制的な行動し」て「被害と人身被害を最小化」すべきと規定する。⁷今日までに、抗議参加者による銃砲の使用、境界越境、武装兵士へ「重大な脅威」を与えたことに関する証拠は一切出ていない。

パレスチナ抗議者らの殺害は徹底的に調査されるべきであり、イスラエル当局は国際的責任を遵守しなくてはならない。国連事務総長アントニオ・グテーレスは本件について独立性と透明性のある調査を呼びかけ、さらなる一般市民の犠牲をもたらさうる行動をやめるようすべての当事者に訴えている。⁸国連安全保障理事会のメンバー国もまた、一般市民殺害について強く非難し、制御不能な暴力のスパイラルについて大きな懸念を表明した。多くのメンバー国は、加害者が責任を問われるべきだと訴えている。⁹

ところが、イスラエル首相ベンヤミン・ネタニヤフは「境界防御に成功した」として軍部を賞賛し、一連の軍の行動に対する国連の調査にイスラエルが協力する必要はないとの見解を示している。¹⁰

3. 勧告

ヒューマンライツ・ナウはパレスチナの人々に対する人権侵害とガザ・イスラエル境界間における最近の衝突へのイスラエル政府の過度な暴力行動に深い懸念を表明する。ヒ

⁵ Reuters, “Palestinian journalist killed in Israeli-Gaza protests” 7 Apr 2018, <https://www.reuters.com/article/israel-palestinians-protests/palestinian-journalist-killed-in-israel-gaza-protests-idUSL5N1RK05A>

⁶ UN General Assembly, *International Covenant on Civil and Political Rights*, Art. 21 and 22, 16 December 1966, United Nations, Treaty Series, vol. 999, p. 171

⁷ “Basic Principles on the Use of Force and Firearms by Law Enforcement Officials” 7 Sep 1990, <http://www.ohchr.org/Documents/ProfessionalInterest/firearms.pdf>

⁸ UN Press release, “Secretary-General Deeply Concerned about Deadly Clashes along Israel-Gaza Border, Calls for Independent Investigation, Restraint to Prevent more Casualties” 30 Mar 2018, SG/SM/18967-PAL/2220, <https://www.un.org/press/en/2018/sgsm18967.doc.htm>

⁹ UNSC Press Release, “Security Council Member Condemn Killing of Palestinian Civilians in Clashes at Israel-Gaza Border after Peaceful Protest Turned Violent”, 30 Mar 2018, SC/13273, <https://www.un.org/press/en/2018/sc13273.doc.htm>

¹⁰ Al-Jazeera, “Killing of Palestinians in Gaza ‘unlawful, calculated’”, 3 Apr 2018, <https://www.aljazeera.com/news/2018/04/killing-palestinians-gaza-unlawful-calculated-180403060222559.html>

ヒューマンライツ・ナウはこの事態について独立性と透明性のある調査を求める国連事務総長アントニオ・グテーレスの呼びかけに呼応して、以下の勧告をする。

ヒューマンライツ・ナウはイスラエル当局に以下のことを訴える

- パレスチナ市民の生存と平和的なデモの権利を尊重すること
- パレスチナ抗議者の死や負傷を引き起こしたすべての事態について、独立した効果的な調査を実施し、過剰な有形力の行使の事案に対しては責任者を訴追すること
- イスラエル軍内に長年にわたり存在するパレスチナ市民への深刻な人権侵害に対する不処罰の文化をただちに終焉させること
- パレスチナ人に対する国際人権・人道法に違反する全ての行為を止めること

ヒューマンライツ・ナウは国際社会へ以下のことを訴える

- パレスチナ人への人権侵害の加害者、特にイスラエルの軍関係者の加害者についての正義と説明責任の追及を支援すること
- 国際法に基づくガザの政治的解決を目指して活動すること

ヒューマンライツ・ナウは国際刑事裁判所検察官へ以下のことを訴える

- パレスチナにおける深刻な国際法違反に関し、公式捜査を開始すること